

NEWS RELEASE

キリングroupロジスティクス株式会社
株式会社タカラ倉庫運輸サービス

異業種間の繁閑差を活用した物流最適化の 取り組みの開始について

キリングroupロジスティクス株式会社（社長：小林信弥）と、株式会社タカラ倉庫運輸サービス（代表取締役：渡邊慎也、以下タカラ）は、物流業界における社会課題の解決に向け、異業種間における繁閑差を活用した経営リソースの相互活用の取り組みを開始しました。

2026年6月より、本取り組みの初期施策として人手不足という社会課題に着目し、人的リソースの相互活用を開始しました。食品（飲料）とタイヤは繁閑差がある一方、におい等の理由から共同保管・輸送が困難とされてきました。こうした制約を踏まえ、商材の違いによる繁閑差を補完する観点から、フォークリフトオペレーターの相互活用による新たな協働モデルを構築しました。

具体的な取り組みとして、派遣免許を保有するタカラが、自社社員をキリングroupロジスティクスの子会社であるケーエルサービス東日本株式会社 湘南営業所へ派遣し、キリンビバレッジ海老名物流センター内での飲料物流の現場業務の支援を開始しました。これにより、人的リソースの需給ギャップを埋め、物流オペレーションの安定運営につなげています。



キリンビバレッジ海老名物流センターでのフォーク作業の様子（写真はケーエルサービス東日本の従業員）

キリンググループロジスティクスとタカラ倉庫運輸サービスは、本取り組みを通じて得られた知見を活かし、今後も業界の枠を超えた連携を進めることで、社会課題となっている物流分野の課題解決に貢献してまいります。

■キリンググループロジスティクスについて

キリンググループは自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよるこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。キリンググループロジスティクス株式会社は、サプライチェーン全体の高度化と安定供給を支えるとともに、新たな価値創造にも挑戦し続けます。変化の大きい市場環境の中でも、確かな品質と持続可能な物流基盤を築き、「物流」からも人々のココロとカラダの健康に貢献していきます。[KIRIN | キリンググループ企業情報サイト](#)

■タカラ倉庫運輸サービスについて

タカラ倉庫運輸サービスは、倉庫業・運輸業を中核とし、お客様の物流を総合的に支援する物流サービス企業です。

保管・入出庫・輸配送まで一貫した物流機能を提供し、安定したオペレーションときめ細かな対応力を強みに、多様な業種のお客様のサプライチェーンを支えています。

現場力を重視した確実な業務遂行と、安全・品質・法令遵守を徹底した運営体制により、信頼される物流パートナーとして継続的な価値提供を目指しています。[株式会社タカラ倉庫運輸サービス](#)